

至仏山ルール・マナー

①GW(ゴールデンウィーク)前後の入山について

- ・地面が露出しているところには、近寄らない
- ・残雪が多くあるところ以外は、乗らない・歩かない・スキーなどで滑らない



雪がない箇所へは立入禁止

②登山道閉鎖について

残雪期の植生保護のため登山道を閉鎖します。

閉鎖期間：5月7日～6月30日

※雪の状況に応じて、閉鎖期間が変更になる場合があります。

山開き：7月1日

※残雪の薄くなっているところを踏みつけることは、芽吹き始めた高山植物へ大きなダメージを与えてしまうとともに、踏まれることによって地面が沈下し水の流れ道ができ、土壌を浸食することによって至仏山の荒廃をますます進めてしまいます。

③東面登山道について

山ノ鼻から至仏山山頂への東面登山道は、「上り専用」「下り禁止」です(山ノ鼻～森林限界は除く)。

※東面登山道は、長い急勾配が続く登山道です。また、蛇紋岩は大変滑りやすい岩石のため、下りでは歩きやすい植生の上を歩きやすく、植物を傷つけることで至仏山の荒廃をさらに広げてしまいます。そのため、植生保護及び利用者の安全面から下りの利用を禁止しています。

④至仏山のトイレについて

至仏山にはトイレがありません。登山口でトイレを済ませてから入山しましょう。万が一に備えて「携帯トイレ」を携帯してください。携帯トイレは山岳用品店で販売しています。使用済み携帯トイレは自宅まで持ち帰り、可燃物ごみとして処理してください。



トイレ跡



携帯トイレ

至仏山トレッキングマップ・至仏山花ごよみ



イワハタサオ
6月下旬～7月中旬



ユキフリソウ
6月下旬～7月中旬



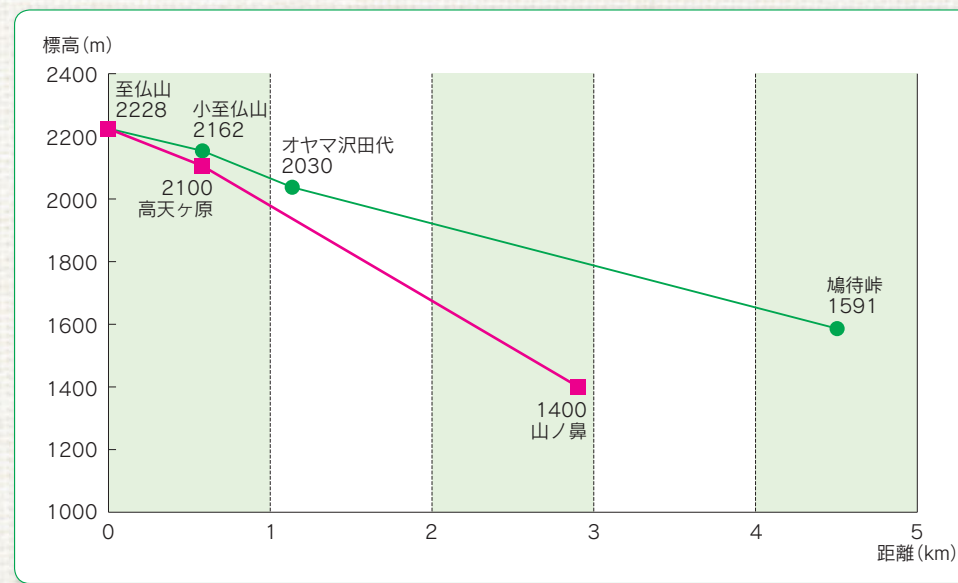
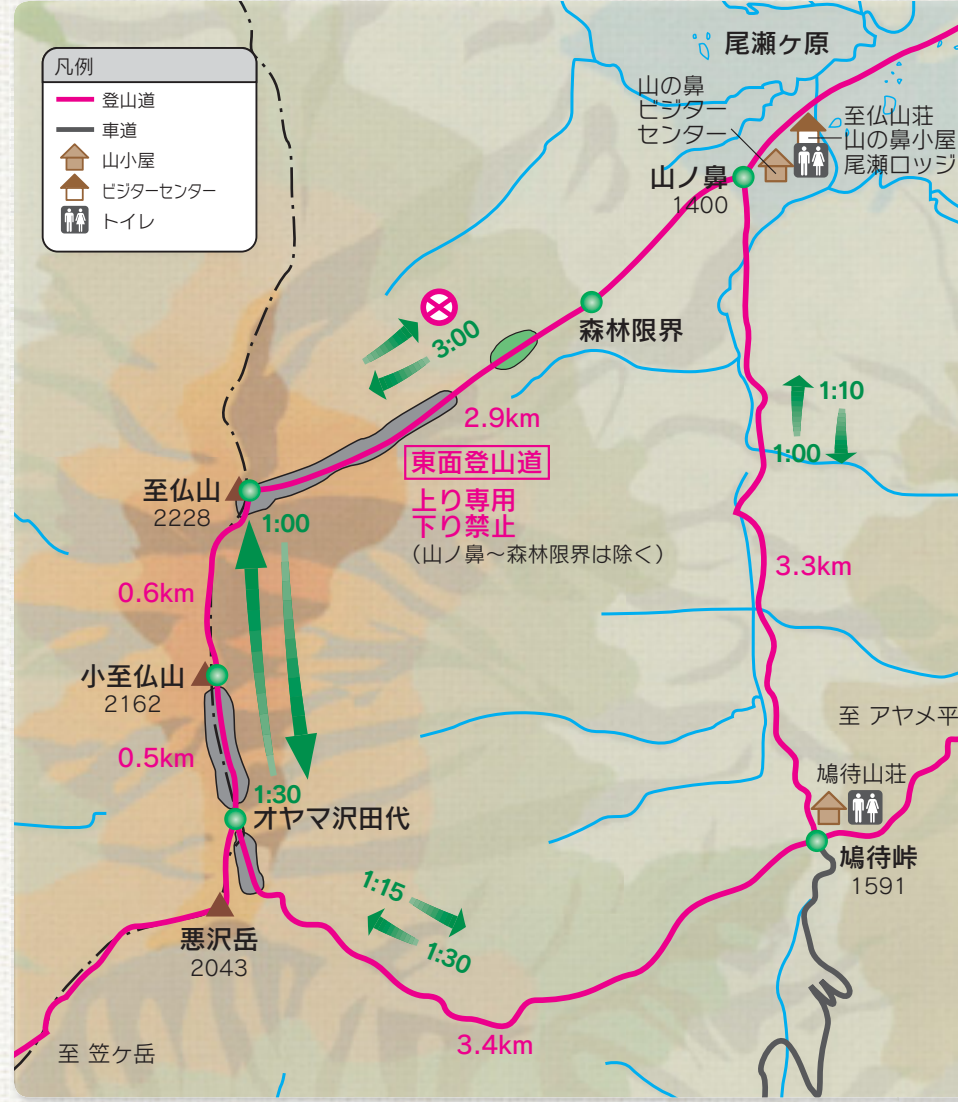
クモイカリソウ
6月下旬～7月下旬



オゼソウ
7月上旬～7月下旬



シフツアサツキ
7月中旬～8月中旬



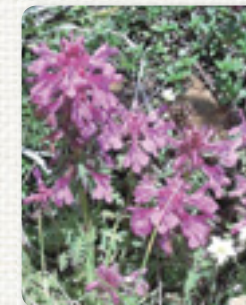
コース	距離	標高差
●鳩待峠～至仏山山頂	4.5km	637m
●山ノ鼻～至仏山山頂	2.9km	828m



ホシバハナウスキソウ
6月下旬～7月中旬



ジョウシュウアズマギク
6月下旬～7月下旬



タカネシオガマ
6月下旬～7月下旬



タカネバラ
7月上旬～7月下旬



ヒメシャジン
7月下旬～8月中旬

至仏山ルール・マナー

⑤ストックの利用について

ストックを使用する際は、ストックの先端に「キャップ」を付け、登山道の外側へ突かないようにしてください。尖った先端は植生や土壌を傷めます。



ストック跡



ストックキャップ

⑥山開き直後の利用について

雪渓を避けるために、指定された登山道から外れて植生の上を歩行することのないようにしてください。年によって異なりますが、山開きから7月中旬くらいまで雪渓があります。雪渓歩きは転滑落の危険を伴うため、残雪歩きの技術を持たない方は入山を控えてください。入山する場合は、尾瀬登山ガイド(尾瀬認定ガイド)と入山することをおすすめします。



小至仏山南面の雪渓(7月上旬)

安全登山のために

- 至仏山は標高2,228mの高山で、厳しい表情をみせることもあります。安易な入山は大変危険で、しっかりと事前準備を行い、季節に適した充分な装備を整えてください。
- 自分の体力や技術に合ったゆとりのある登山計画を立てましょう。天候や体調を見極め、状況によっては、登山を中止したり、引き返すことも必要です。
- 午後になると霧や雷が発生しやすくなりますので、安全のために午前9時以降の入山は控えてください。
- 至仏山の自然を深く理解し、安全に自然とふれあうためにも、尾瀬登山ガイド(尾瀬認定ガイド)の利用をおすすめします。
- 至仏山周辺は概ね携帯電話は通じません。
- 登山届は、鳩待峠及び山ノ鼻登山口にある投かん箱か、最寄りの警察へ提出しましょう。

至仏山は、「尾瀬国立公園特別保護地区」及び「群馬県自然環境保全地域」に指定され、自然環境が厳重に保全されています。至仏山に入山するにあたっては、至仏山ルール・マナーを守り、「ごみの持ち帰り」、「動植物の採取はしない」、「指定地以外ではキャンプをしない」などの自然を楽しむ上でのルールやマナーも忘れないようにしましょう。